

# 名の崎物語

第 109 号  
令和6年7月1日  
発行  
茨城県古河市  
名の崎会広報部会

## 令和6年度 名の崎会総会



名の崎会総会挨拶 2024年4月28日

### 令和6年度 名の崎会

名の崎会会長 梁野 則夫

皆様、こんにちは、本日は、令和6年度名の崎会総会に、ご出席いただきまして誠に有り難うございます。

針谷市長、増田市会議員はじめ来賓の皆様のご臨席を賜り誠に有り難うございます。そして、ボランティア精神に則り積極的にご支援、ご協力を頂いております

す皆様【各種団体、事業者の皆様、区長会、名の崎会役員・部会員の皆様】、心より感謝申し上げます。

令和5年度、コロナ2類から5類に変更となり、コロナ以前のイベント「名の崎まつり、グラウンドゴルフ大会、ファミリースポーツ大会、第20地区名崎区長会共催自主防災訓練、サンタ宅配、そして 横浜市防災センター研修会」と、ほぼすべて開催する事ができました。

特に4年ぶりの開催となった「名の崎まつり」は、当初、演技者、模擬店、見学者などの減少が危惧されましたが、結果、過去に例を見ない見学者、演技者、模擬店出店等大盛況、駐車場が満杯になり、一部道路に駐車して貰う状況に、会場も子供さんをはじめ多くの皆さんに楽しいひとときを過ごしていただきました。

これも偏に、名崎にお住まいの皆様、そして、本日ご出席の皆様のご支援、ご協力による賜と御礼申し上げます。名崎地区内外より大賑わいで大盛況とのお話を頂きました。

また、名の崎まつり開催に当たり、名崎地内の会社、商店、有志の多くの皆様、貴重な協賛金を賜り感謝申し上げます。お陰様で、赤字にならずにすみました。

やはり4年ぶりに開催となった「第20地区名崎区長会との共催自主防災訓練」も、西南消防古河分署、自治消防団25、26、27分団の協力の下、コロナ前にも増して多くの参加者あり、特に行政区長さんの人員動員の働きかけの効果もあって460名余りの参加、防災訓練となりました。特筆すべきは、幼児、小学生の

活き活きとした放水訓練、中学生の防災グッズ関連等のお手伝い、まさに【つなぐ】の具現、ありがたく感謝申し上げます。これも名崎地区の皆さんのご支援ご協力の賜です。

自主防災訓練の意義は、命を守る・生活を守る、助け合い精神の正しい知識習得・経験により、いざという時に、正しい行動・活動をするためのトレーニングです。繰り返し、反復し身につけることが目的です。これからも多くの皆さんに経験して頂くために、継続する事が重要と考えます。

元日夕方びつくりの能登半島大地震以来、日本のあちこちで、また台湾でも地震発生、災害はいつ起きるか解りません。改めて防災訓練は、そのための備えであることの重要性を考えさせられました。

一方、イベント開催も、参加者動員が、少子高齢化、コロナ後3年余りのブランクによるシンプル化などの影響により、世代間、行政区間の格差が如実に出てきています。

コミュニティ設立から30年弱経過、時代背景等からも見直しの時期にさしかかっています。

名の崎会の目的である【学区内地域住民相互に、楽しみを感じ、ふれあいをもって、やすらぎある地域社会を築き、一層の連帯意識高揚を図り、明るく住みよい名崎をつくる】という目的達成の為、新年度は、本日ご出席の皆様、名崎にお住まいの皆様の、忌憚のないご意見、提言、指導を頂きお力をお借りして、より名の崎会が名崎地区の皆さまに貢献できるよう、一層のご支援ご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。有り難うございます。

### の崎云



議長 中沢 敏徳

令和6年度名の崎会総会を、4月28日下内農村改善センターをお借りして約70名参加の下開催いたしました。

議長に、昨年に引き続き、加下間行政区区長の中沢敏徳様に議事進行をお願いし、スムーズな進行によりすべての案件を滞りなく決済、承認を頂きました。中沢区長様、議長・議事進行有り難うございました。



## 第20地区地区長あいさつ

つながりを強める～学校・名の崎会・区長会の力を結びなう～ 第20地区地区長 永井 行男

昨年12月10日(日)の自主防災訓練で、たくさん子ども達が消防団員の指導のもと、放水訓練を真剣に取り組んでいた姿を今でも鮮明に覚えています。

子ども達の実践行動・参加を通して、自主防災組織・祭りや伝統文化・芸能(お囃子・神輿)を次世代に引き継ぐことで、連帯意識が芽生えてきます。

地域行事へ斬新なアイデアを提供し、参画することでふるさとを愛する心(郷土愛)が育まれ、さらには非常時や災害時にサポートし合うことができる地域になるのだと思っています。

地域コミュニティでのつながりの希薄化や社会的孤立が危惧される中、学校・名の崎会・区長会の意義と役割を改めて知っていただけたら幸いです。

### 【地域コミュニティの重要性】

◎人とのつながり(触れ合い)によって住民同士がお互いに知り合い、会話をし横のつながりを深めていくことができます。

◎人とのつながり(交流)によって困りごとを相談したり、助け合ったりできて、悩みや負担が和らぎます。

◎人とのつながり(社会参加)によって健康寿命と平均寿命の差がグッと縮まります。

※男性の平均寿命 81.47 歳 健康寿命 72.7 歳 約 9 年

※女性の平均寿命 87.57 歳 健康寿命 75.4 歳 約 12 年

この差が開かないこと(縮小)がたいへん重要です。



### 【将来の名崎を担うのは子ども 子どもは名崎の宝】

◎子どもを育てることは将来の名崎を支える人材を育成することで、少子高齢化の改善につながる可能性もあります。

◎地域の子どものは地域で育てる、自分たちの名崎は自分たちの手でよくするという意識の醸成と共有が必要です。

◎子どもは魅力あるまちに帰ってきます。魅力あるまちづくりを一緒になって、力強く取り組んでいきましょう。

子どもの成長を支え喜び合いましょう。子どもがいなければ未来はありません。

### 【三位一体のパートナーシップ】

◎学校・名の崎会・区長会が三位一体となって、パートナーシップを発揮して、参加者の数を増やしながらか連携・協働の輪を広げることが大切です。活性化させる活動や持続可能な地域社会づくりに取り組みます。

◎子どもはより多くの感動体験を重ね、感受性豊かな人間として成長し、地域に貢献したいと思えるようになります。

◎地域の素晴らしさに気づき、愛着を高め、郷土を誇りに思う態度や地域への帰属意識が芽生えて、かけがえのない絆を生む場になっていきます。

## 新区長あいさつ

新立行政区区長 塚原 克男

本年度より新立行政区区長に就任することになりました。地域の代表というには、未熟な点が多々あることは自分でも承知しておりますが、皆様からのお力添えをいただきながら、精一杯頑張りたいと思います。

新立行政区は、日野自動車の南西側に位置する昼夜問わず静かな農村地域です。

災害のない平穏な暮らしを、地域住民と支え合いながらおくりたいと思います。

そして、さまざまなイベントを通して名崎名の崎会、古河市と交流をはかれるような活動を心がけたいと考えています。

間中橋行政区区長 上野 勝

会員の皆様、本年度から自治振興部会員になりました上野です。

名の崎会といえば名の崎まつりを始め、いろいろな活動をされています。

新型コロナが収束して、昨年は盛大に夏まつりが出来ました。これからも名の崎会の活動に協力して地域の活性化に努力したいと思います。その経験を地元に持ち帰り生かしたいと思っています。

皆様と共に頑張って参りますので宜しくお願いします。

## 並木行政区区長 石澤 功次

令和6年度より並木行政区の区長を務めさせて頂く事になりました石澤と申します。

並木行政区は名崎地区で、最も西北に位置し、結城市に隣接します。

名前のとおり、メイン通りに並木が有り、夏場の夜になるとよく、親子でカブトムシをとる姿を見かけます。私も子供達が小学校時代、よく取りに行きました。

名崎地区で、最も世帯数の少ない行政区ではありますが、その分、情報伝達のスピード、情報の共有、団結力、人と人との繋がりがあ、行政区だと自負しております。

各行政区の先輩区長様には、色々とお迷惑をお掛けする事もありますが、何卒、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## 江口行政区区長 南城 清

江口行政区長南城です。

江口行政区の現状を述べたいと思います。私は江口生まれの江口育ちで、現在も江口居住です。私の子供のころは三和村から三和町になり、現在古河市江口になりました。名崎地区は村、町の時代は、大字江口、大字尾崎、大字恩名、大字間中橋で構成され、恩名の名と尾崎の崎から一文字ずつとり「名崎」と、名付けられたと聞かされていました。江口は小さいながらも「大字」がついており、地名上は恩名、尾崎、間中橋と肩を並べていたと子供ながらも自負していた気がします。現在は少子高齢化、人口減少、過疎化で多様な問題が山積しています。名の崎会行事にもほとんど参加できていません。将来的には参加者がいなくなれば、区長、役員だけの参加となれば、区費の支出も無駄になってしまうので脱退することになるとおもいます。どこの行政区も同じだとおもいますが、居住はしてても行政区に入らない人たちが増えていますので、頭の痛いところです。

## 校長先生あいさつ

## 笑顔をつなぐ なさキッズ

名崎小学校校長 石井 美津子

本年度、名崎小学校に赴任しました石井美津子と申します。創立149周年の伝統ある名崎小学校で第48代校長として勤務できる喜びと責任の重さを実感しております。

我が名崎小学校の子どもたちを「なさキッズ」と呼びます。「**な**かよく勉強」「**さ**わやかあいさつ」「**げんき**に運動」する名崎小学校の子どもたちという意味です。

そして、本年度の名崎小学校のスローガンは「笑顔をつなぐ なさキッズ～わくわくドキドキ学びの連続～」です。学校生活の中で一人一人が「笑顔」をつなぎ、その「笑顔」を保護者そして地域の皆様につないでいきます。地域についての学びや関わりの中で「ふるさと」を愛し、新たな課題に直面した場合でも、互いに協力し合いながら解決していける絆を育んで参ります。

名の崎会の皆様、地域の皆様、名崎小学校への変わらぬご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 生徒が主役の学校を目指して

三和東中学校校長 安達 恵子

本校は、4月に新入生60名を迎え、全校生徒184名で令和6年度をスタートいたしました。教育目標は、同学区の名崎小学校とともに「郷土に誇りをもち、たくましく生きぬく子を育てる」とし、小中連携を推進しております。この教育目標を踏まえ、今年度は、「生徒が主役の教育活動を推進する」を学校運営における組織目標といたしました。日々の学習や生活、学校行事、部活動などにおいて、生徒が主役になり活動することで、一人一人の個性や能力をさらに引き出していきたいと考えています。

今年度の生徒会スローガンは、「希笑天結～一人一人が輝く未来へ～」です。たくさんの希望や光にあふれた学校にしたいという生徒の思いを大切にしながら、「生徒が主役の学校」を目指し、教職員一同、力を合わせ、教育活動を推進していきたいと考えております。

名の崎会、地域の皆様方には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝しております。今年度も、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

| 令和5年度 収 支 決 算 書 |           |           |           |                                                                                                                                                                     | (単位:円) |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 収入の部            |           |           |           |                                                                                                                                                                     |        |
| 科 目             | 予算額       | 決算額       | 増減額       | 備 考                                                                                                                                                                 |        |
| 繰 越 金           | 1,380,873 | 1,380,873 | 0         | ・前年度繰越金                                                                                                                                                             |        |
| 行 政 区 会 費       | 690,000   | 684,900   | △ 5,100   | ・世帯@300円×2,283戸                                                                                                                                                     |        |
| 市 助 成 金         | 1,300,000 | 1,595,000 | 295,000   | ・古河市コミュニティ助成金                                                                                                                                                       |        |
| 参 加 負 担 金       | 171,000   | 102,000   | △ 69,000  | ・グラウンドゴルフ@500円(80人)・サンタ宅配便@700円(30人)<br>・視察研修@2,000円×20人、1,000円×1人                                                                                                  |        |
| 雑 収 入           | 158,127   | 1,292,012 | 1,133,885 | ・グラウンドゴルフ、ファミリースポーツ大会時弁当代(143,000円)<br>・広報紙広告代(35,000円)・そば売上代(38,600円)・利息(12円)<br>・名の崎まつり協賛金(905,400円)・本部役員会議、イベント事業反省<br>会会費、名の崎まつり慰労会会費(158,000円)・研修会飲物代(12,000円) |        |
| 合 計             | 3,700,000 | 5,054,785 | 1,354,785 |                                                                                                                                                                     |        |

| 支出の部      |           |           |           |                                                                                                                                                 | (単位:円) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 科 目       | 予算額       | 決算額       | 増減額       | 備 考                                                                                                                                             |        |
| 会 議 費     | 80,000    | 101,003   | 21,003    | ・監査、会議等                                                                                                                                         |        |
| 事 務 費     | 20,000    | 27,972    | 7,972     | ・切手代、用紙代、封筒代ほか                                                                                                                                  |        |
| 部 会 運 営 費 | 120,000   | 120,000   | 0         | ・広報部会@30,000円・生活部会@30,000円<br>・スポーツ部会@30,000円・企画委員@30,000円                                                                                      |        |
| 事 業 費     | 2,800,000 | 3,383,622 | 583,622   | ・広報紙発行(280,566円)・名の崎まつり(2,034,743円)<br>・グラウンドゴルフ大会(191,974円)・ファミリースポーツ<br>大会(457,100円)・自主防災訓練(258,199円)・サンタ<br>宅配便(73,340円)・イベント事業反省会代(87,700円) |        |
| 研 修 視 察 費 | 250,000   | 267,084   | 17,084    | ・横浜市民防災センターほか                                                                                                                                   |        |
| 修 繕 費     | 50,000    | 0         | △ 50,000  |                                                                                                                                                 |        |
| 光 熱 水 費   | 60,000    | 58,815    | △ 1,185   | ・電気料(51,401円)・水道料(7,414円)                                                                                                                       |        |
| 交 際 費     | 60,000    | 7,000     | △ 53,000  |                                                                                                                                                 |        |
| 備 品 購 入 費 | 10,000    | 0         | △ 10,000  |                                                                                                                                                 |        |
| 予 備 費     | 250,000   | 30,965    | △ 219,035 | ・コミュニティ事務所火災保険料ほか                                                                                                                               |        |
| 合 計       | 3,700,000 | 3,996,461 | 296,461   |                                                                                                                                                 |        |

(収入金額) 5,054,785円 - (支出金額) 3,996,461円 = (残金) 1,058,324円 次年度へ繰越金

| 令和6年度 収 支 予 算 |           |           |           |                                                                | (単位:円) |
|---------------|-----------|-----------|-----------|----------------------------------------------------------------|--------|
| 収入の部          |           |           |           |                                                                |        |
| 科 目           | 本年度予算額    | 前年度予算額    | 比較増減額     | 備 考                                                            |        |
| 繰 越 金         | 1,058,324 | 1,380,873 | △ 322,549 | ・前年度繰越金                                                        |        |
| 行 政 区 会 費     | 690,000   | 690,000   | 0         | ・世帯@300円×2,300戸                                                |        |
| 補 助 金・助 成 金   | 1,400,000 | 1,300,000 | 100,000   | ・古河市コミュニティ助成金                                                  |        |
| 参 加 負 担 金     | 171,000   | 171,000   | 0         | ・グラウンドゴルフ@500円(110人)<br>・サンタ宅配便@700円(80人)<br>・視察研修会2,000円(30人) |        |
| 雑 収 入         | 480,676   | 158,127   | 322,549   | ・広報紙広告料@5,000円(1口)<br>・名の崎まつり協賛金、まつり売上、利息等                     |        |
| 合 計           | 3,800,000 | 3,700,000 | 100,000   |                                                                |        |

| 支出の部      |           |           |           |                                                                                                                                    | (単位:円) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 科 目       | 本年度予算額    | 前年度予算額    | 比較増減額     | 備 考                                                                                                                                |        |
| 会 議 費     | 80,000    | 80,000    | 0         | ・役員会、総会等                                                                                                                           |        |
| 事 務 費     | 20,000    | 20,000    | 0         | ・事務用品、用紙、消耗品等                                                                                                                      |        |
| 部 会 運 営 費 | 120,000   | 120,000   | 0         | ・広報部会@30,000円<br>・生活部会@30,000円<br>・スポーツ部会@30,000円<br>・企画委員@30,000円                                                                 |        |
| 事 業 費     | 3,200,000 | 2,800,000 | 400,000   | ・名の崎まつり(2,000,000円)<br>・グラウンドゴルフ大会(200,000円)<br>・サンタ宅配便(100,000円)<br>・ファミリースポーツ大会(400,000円)<br>・防災訓練(250,000円)<br>・広報紙発行(250,000円) |        |
| 研 修 視 察 費 | 250,000   | 250,000   | 0         |                                                                                                                                    |        |
| 修 繕 費     | 20,000    | 50,000    | △ 30,000  | ・事務所施設修繕費                                                                                                                          |        |
| 光 熱 水 費   | 60,000    | 60,000    | 0         | ・事務所電気代、水道代                                                                                                                        |        |
| 交 際 費     | 20,000    | 60,000    | △ 40,000  |                                                                                                                                    |        |
| 備 品 購 入 費 | 10,000    | 10,000    | 0         |                                                                                                                                    |        |
| 予 備 費     | 20,000    | 250,000   | △ 230,000 |                                                                                                                                    |        |
| 合 計       | 3,800,000 | 3,700,000 | 100,000   |                                                                                                                                    |        |

上記予算については、相互に流用できるものとする。



## 令和6年度 名崎名の崎会事業計画



| 実施日       | 事業内容             | 備考                          |
|-----------|------------------|-----------------------------|
| 4月28日(日)  | 令和6年度 名の崎会総会     | 於：下内農村集落センター                |
| 5月        | 各部会打合せ           |                             |
| 6月        | 名の崎まつり実行委員会      |                             |
| 7月 1日(月)  | 名の崎物語 第109号発行    | 担当：広報部会                     |
| 7月25日(木)  | 名の崎まつり盆踊り練習      | 於：三和東中体育館                   |
| 8月        | グラウンドゴルフ大会実行委員会  |                             |
| 8月24日(土)  | 名の崎まつり           | 於：名崎小 予備日：8/25(日)           |
| 9月29日(日)  | グラウンドゴルフ大会       | 於：尾崎ファミリースポーツ公園 予備日：10/5(土) |
| 10月 1日(火) | 名の崎物語 第110号発行    | 担当：広報部会                     |
| 10月       | ファミリースポーツ大会実行委員会 |                             |
| 11月23日(土) | ファミリースポーツ大会      | 於：三和東中校庭・体育館 ※雨天時は名崎小も会場追加  |
| 12月       | 名崎サンタ宅配便         | 担当：生活部会                     |
| 1月19日(日)  | 自主防災訓練           | 於：名崎小校庭・体育館                 |
| 2月        | 視察研修             | 担当：企画委員会                    |
| 3月 1日(水)  | 名の崎物語 第111号発行    | 担当：広報部会                     |

※その他、古河市コミュニティ推進協議会・古河市イベント行事、名崎小学校及び三和東中学校行事等への協力や各コミュニティ団体等への協力を予定しています。

※諸事情により、日程が延期または中止になる可能性があります。

### 令和6年度 名の崎会本部役員

| 役職名     | 氏名    | 行政区名 | 役職名     | 氏名     | 行政区名 |
|---------|-------|------|---------|--------|------|
| 会長      | 染野 則夫 | 下内   | スポーツ部会長 | 塚原 健二  | 丸山   |
| 副会長     | 森 澄雄  | 下尾崎一 | 生活部会長   | 為我井 佳子 | 下尾崎二 |
| 副会長     | 大谷 正明 | 間中橋  | 広報部会長   | 鈴木 日出夫 | 下内   |
| 書記      | 峯 照男  | 恩名下坪 | 企画委員長   | 古瀬 幹也  | 間中橋南 |
| 会計      | 中沢 昇  | 加下間  | 企画委員    | 石丸 政仁  | 間中橋  |
| 監事      | 相馬 秀吉 | 本田山  | 企画委員    | 阿久津 信子 | 恩名下坪 |
| 監事      | 塚原 克男 | 新立   | 企画委員    | 腰塚 義和  | 新立   |
| 顧問      | 羽鳥 松藏 | 丸山   | 企画委員    | 畑山 洋子  | 新立   |
| 自治振興部会長 | 永井 行男 | 下尾崎二 | 企画委員    | 穴田 良子  | 下尾崎一 |
| 自治振興副会長 | 塚原 治夫 | 丸山   | 企画委員    | 為我井 佳子 | 下尾崎二 |

### 令和6年度 名の崎会専門部会員

| 行政区名  | 自治振興部会 | スポーツ部会 | 生活部会   | 広報部会   |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 恩名下坪  | 塚原 徳雄  | 塚原 俊雄  | 小木 妙子  | 江澤 美由紀 |
| 古屋・松山 | 渡辺 秀夫  | 島田 要   | 持田 陽子  | 永島 恵美子 |
| 丸山    | 塚原 治夫  | 塚原 健二  |        | 武藤 好美  |
| 新立    | 塚原 克男  | 蒔田 厚子  | 塚原 英香  | 羽鳥 けえ子 |
| 江口    | 南城 清   |        |        |        |
| 下尾崎一  | 森 澄雄   | 涌井 利博  | 伊藤 昇   | 逆井 佑衣  |
| 本田山   | 相馬 秀吉  | 大坪 裕明  | 鈴木 ゆかり | 宇都木 茜  |
| 下尾崎二  | 永井 行男  | 小池 英之  | 佐藤 記美子 | 藤川 晴實  |
| 瀬戸屋敷  | 塚原 忠次  | 尾花 久夫  | 疋田 長一  | 栃木 力男  |
| 並木    | 石澤 功次  | 石澤 功次  | 坪井 則子  | 川添 縁   |
| 前新田   | 蒔田 一男  | 大木 直明  | 河合 司   | 稲垣 行男  |
| 下内    | 小林 洋寿  | 塚田 幸則  | 染野 陽子  | 鈴木 日出夫 |
| 加下間   | 中沢 敏徳  | 舟橋 浩樹  | 関根 貴穂  | 戸高 春司  |
| 間中橋   | 上野 勝   | 石丸 貴   | 永塚 有香  | 稲葉 秀子  |
| 間中橋南  | 村田 憲蔵  | 馬場 福治  | 佐藤 善幸  | 渡邊 絵美  |

本部役員・専門部会員 任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日



ようこそ！-Welcome-



### 名崎小六年生(1月28日時点) 渡邊 葵衣

はじめて横浜市民防災センターへ行き、いろいろな体験をしてきました。

火事起きたことを想定して、消火器を使って火を消す体験をしたり、けむりの中から避難をする練習をしたりしました。

わたしは消火器を使ったことがなかったので、もしも実際にそのような場面を見た時に少しでもまわりの人の力になればいいな、と思いました。

わたしが産まれる前に起きた「東日本大震災」の話は、家族やまわりの人からよく聞きます。わたしはその地震を経験していないのでわかりませんが、地震が原因で火事が起きてしまうことも知ったので、いざという時のために消火器なども備えておくことが大切だと感じました。ありがとうございました。

### 三和東中一年生(1月28日時点) 渡邊 佳穂

わたしは、横浜市民防災センターで大切な命を守る方法を学んできました。そのひとつは急な地震が来た時に備えて、食糧や避難場所の確保をしておくことで、少しでもたくさんの命を救うことが出来るということです。

その他にも、これまで日本で発生した地震の揺れを体験したことで改めて地震のこわさを知ることができました。いざ直面した時にあわてることなく対応できるように、自分が体験したことを家族にも伝えました。

今日学んだことを忘れることなく、行動できるようにしたいと思います。

ひとつしかない大切な命。守り抜くためにできることを、たくさん学べてとても意味のある時間でした。ありがとうございました。

## 第15回 古河市行政区自治会親善ソフトボール大会



### エンジョイ部門 優勝

(男女混合の部 スローピッチボール)

昨年は、悪天候に見舞われ二年ぶりに開催されました。

参加は23チームで、AブロックからFブロックに分かれ、Eブロックで優勝し二連覇となりました。

自治会相互の交流と体力づくりを図ることができました。お疲れ様でした。

この部分には、地元協力者の  
広告が掲載されています。

### 広告募集中

＼お待ちしております!!／



### 名の崎会広報部会よりお知らせ

地域の情報、各行政区の活動などの  
記事を募集しています。

各行政区の広報部まで  
ご連絡ください!!

